



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月30日

上場会社名 ニチハ株式会社
コード番号 7943 URL <https://www.nichiha.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）吉岡 成充
問合せ先責任者 （役職名）取締役 専務執行役員 （氏名）殿井 一史 TEL 052-220-5111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東 名

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	109,295	△2.5	6,274	12.3	6,740	8.3	4,547	20.7
2025年3月期第3四半期	112,155	4.0	5,585	△27.2	6,223	△26.5	3,767	△33.0

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 2,621百万円（△22.1％） 2025年3月期第3四半期 3,363百万円（△71.2％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	135.59	135.30
2025年3月期第3四半期	108.82	108.59

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第3四半期	170,706	120,515	70.8	3,640.76
2025年3月期	177,455	124,157	70.2	3,659.66

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 120,887百万円 2025年3月期 124,518百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	57.00	—	57.00	114.00
2026年3月期	—	57.00	—		
2026年3月期（予想）				57.00	114.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	145,000	△2.3	10,000	43.8	10,300	42.0	3,000	10.8	89.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	34,487,164株	2025年3月期	37,324,264株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,283,313株	2025年3月期	3,299,644株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	33,538,677株	2025年3月期3Q	34,622,091株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇や米国の関税政策等による影響が一部にみられるものの、引き続き緩やかな回復基調が続く状況となりました。

当社製品の主要マーケットである国内住宅市場におきましては、2025年2月～3月に発生した建築基準法・建築物省エネ法改正前の駆け込み申請の反動を受け、2025年4月～同年11月の新設住宅着工戸数は前年同期比13.7%の減少となりました。しかしながら、窯業系外装材の業界全体の当第3四半期連結累計期間（9ヵ月）の国内販売数量は、上記駆け込み申請における実際の着工が4月以降に行われたこと等もあり、前年同期比2.8%（JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準）の減少にとどまりました。

他方、海外主要マーケットである米国の住宅市場については、住宅価格の上昇ペースは減速したものの依然として高価格で推移し、住宅ローン金利も高止まりしていることから、新設住宅着工戸数は一進一退の状況が続きました。また、米国の非住宅市場についても、価格の高騰や金利高を受けて投資を控える動きが一部に出ております。

このような市場環境下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

（金額単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	
			金額	率（%）
売上高	112,155	109,295	△2,859	△2.5
営業利益	5,585	6,274	688	12.3
経常利益	6,223	6,740	517	8.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,767	4,547	780	20.7

売上高につきましては、国内外装材事業において積極的に価格改定に取り組んだことにより、一定の増収効果はあったものの、住宅市況の悪化や価格改定に伴うシェアダウン等により減収となりました。また、米国外装材事業におきましても、米国子会社の連結累計期間（2025年1月～9月）において、住宅事業の悪化等により減収となりました。以上により、全体の売上高は1,092億95百万円と前年同期比28億59百万円（△2.5%）の減収となりました。

損益につきましては、国内外において減収の影響を受けたほか、米国での住宅向け汎用外装材事業が工場の稼働低迷や不良率の悪化等によって赤字に陥ったものの、国内における価格改定効果や固定費の削減などの増益要因により、営業利益は62億74百万円と前年同期比6億88百万円（12.3%）の増益となりました。経常利益は為替の影響等を受け67億40百万円と同5億17百万円（8.3%）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期に特別損失に計上した中国子会社における事業集約に伴う費用がなくなったこともあり、45億47百万円と同7億80百万円（20.7%）の増益となりました。

なお、赤字に陥っていた米国子会社における住宅市場向け汎用外装材事業については、事業撤退に向け、2025年10月に営業生産を終了しております。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

外装材事業

売上面では、前記のとおり、国内外装材事業、米国外装材事業のいずれも減収となったことから、売上高は1,029億8百万円と前年同期比28億64百万円（△2.7%）の減収となりました。

また、損益面では、前記のとおり、国内外装材事業、米国外装材事業ともに減収となった一方で、価格改定による増益効果等により、セグメント利益（営業利益）は81億89百万円と前年同期比5億72百万円（7.5%）の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比し純資産が36億42百万円、総資産が67億49百万円それぞれ減少した結果、自己資本比率は70.8%と0.6ポイントの増加となりました。

増減の主なものは、流動資産では主として電子記録債権が39億35百万円増加した一方で、現金及び預金が72億26百万円、受取手形及び売掛金が17億72百万円それぞれ減少したことなどにより、流動資産全体で51億65百万円減少しております。また、固定資産では有形固定資産が33億24百万円減少した一方で、投資その他の資産が18億16百万円増加したことなどにより、全体では15億83百万円減少しております。

負債では、流動負債が51億34百万円減少した一方で、固定負債が20億28百万円増加したことにより、負債合計は31億6百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)の通期の連結業績予想につきましては、2025年11月7日の決算発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、今後の動向等により業績予想の修正が必要となった場合には、適時に開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,481	19,254
受取手形及び売掛金	23,444	21,671
電子記録債権	5,349	9,284
商品及び製品	19,485	19,064
仕掛品	3,664	3,112
原材料及び貯蔵品	6,283	7,030
その他	1,326	1,452
貸倒引当金	△31	△32
流動資産合計	86,002	80,837
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,644	13,646
機械装置及び運搬具（純額）	38,045	35,738
工具、器具及び備品（純額）	495	526
土地	20,403	20,397
リース資産（純額）	244	220
建設仮勘定	462	441
有形固定資産合計	74,295	70,970
無形固定資産		
リース資産	30	25
ソフトウェア	275	208
その他	176	173
無形固定資産合計	482	407
投資その他の資産		
投資有価証券	10,210	12,063
繰延税金資産	361	263
退職給付に係る資産	2,594	2,573
その他	3,545	3,625
貸倒引当金	△36	△34
投資その他の資産合計	16,674	18,490
固定資産合計	91,452	89,869
資産合計	177,455	170,706

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,871	14,582
短期借入金	4,219	2,772
リース債務	107	116
未払法人税等	2,962	852
賞与引当金	1,871	907
役員賞与引当金	47	25
製品保証引当金	84	35
その他	10,647	10,385
流動負債合計	34,813	29,678
固定負債		
長期借入金	11,641	13,020
リース債務	215	163
繰延税金負債	3,191	4,153
役員退職慰労引当金	137	90
製品保証引当金	1,094	1,092
退職給付に係る負債	1,375	1,421
その他	827	569
固定負債合計	18,484	20,512
負債合計	53,297	50,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,136	8,136
資本剰余金	10,950	10,941
利益剰余金	98,008	90,361
自己株式	△9,733	△3,795
株主資本合計	107,361	105,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,067	6,340
為替換算調整勘定	10,445	7,490
退職給付に係る調整累計額	1,644	1,411
その他の包括利益累計額合計	17,157	15,242
新株予約権	169	169
非支配株主持分	△530	△541
純資産合計	124,157	120,515
負債純資産合計	177,455	170,706

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	112,155	109,295
売上原価	73,660	70,889
売上総利益	38,494	38,405
販売費及び一般管理費	32,908	32,131
営業利益	5,585	6,274
営業外収益		
受取利息	115	107
受取配当金	162	163
不動産賃貸料	52	24
為替差益	405	249
その他	190	288
営業外収益合計	927	834
営業外費用		
支払利息	232	282
その他	57	85
営業外費用合計	289	368
経常利益	6,223	6,740
特別利益		
固定資産売却益	2	10
投資有価証券売却益	42	—
特別利益合計	45	10
特別損失		
固定資産売却損	—	5
固定資産除却損	282	233
棚卸資産除却損	119	14
特別退職金	165	—
特別損失合計	567	253
税金等調整前四半期純利益	5,701	6,498
法人税、住民税及び事業税	1,093	1,264
法人税等調整額	821	696
法人税等合計	1,915	1,961
四半期純利益	3,785	4,536
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,767	4,547
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	18	△10
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64	1,272
為替換算調整勘定	△326	△2,954
退職給付に係る調整額	△160	△233
その他の包括利益合計	△422	△1,915
四半期包括利益	3,363	2,621
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,345	2,632
非支配株主に係る四半期包括利益	18	△10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式837,100株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,499百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2025年5月13日開催の取締役会決議に基づき、2025年11月28日付で自己株式2,837,100株の消却を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が8百万円、利益剰余金が8,381百万円、自己株式が8,390百万円減少しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	4,068百万円	3,984百万円

(追加情報)

(連結子会社における住宅市場向け汎用外装材事業からの撤退)

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信の重要な後発事象の注記に記載しました、当社の連結子会社であるNichiha USA, Inc. の住宅市場向け汎用外装材事業からの撤退については、2025年12月末に当事業活動を終了いたしました。

なお、当該事業撤退に伴う損失は、2026年3月期決算において固定資産等の減損損失約30億円のほか、本件に関するその他一時費用約30億円の約60億円の特別損失を計上する見込みですが、当決算発表日現在においても精査を継続しており、今後の対象事業の整理が完了するまでの状況に応じて変動する可能性があります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	105,002	7,152	112,155	—	112,155
セグメント間の内部売上高 又は振替高	770	1,473	2,243	△2,243	—
計	105,773	8,625	114,398	△2,243	112,155
セグメント利益又は損失(△)	7,617	79	7,696	△2,111	5,585

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事業、F P事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△21億36百万円及びその他の調整額25百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	102,040	7,255	109,295	—	109,295
セグメント間の内部売上高 又は振替高	868	1,474	2,343	△2,343	—
計	102,908	8,729	111,638	△2,343	109,295
セグメント利益又は損失(△)	8,189	138	8,328	△2,053	6,274

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事業、F P事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△20億79百万円及びその他の調整額25百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。